

2019(R01).11.03

東洋大牛久を撃破し31年ぶりに頂点にチャレンジ

令和元年11月3日(日)12:20 堀原運動公園競技場で第99回全国高校ラグビーフットボール大会茨城県予選の準決勝が行われ、日立一高は前半15-5、後半21-7、計36-12で東洋大牛久高を破り、今年度の新人戦・関東大会県予選に続く3大会連続、そして31年ぶりの全国大会県予選の決勝進出を果たしました。

その時(昭和63年)は茗溪学園に33-3で敗れましたが、勝った茗溪学園はその勢いをかって全国大会の決勝戦に進出、大工大高(現:常翔学園)との両校優勝を果たしました。...果たして、今回は？



【前半】

2分:マイボールキックオフの直後から敵陣に攻め込み、ゴール正面で相手FWがペナルティ。ショットの選択肢もありましたが、ここは強気で仕掛けてタッチキックからゴール前ラインアウト。5m地点からのモールをタッチに出されることなく上手くコントロールして押し込み右隅に先制トライ！ゴール失敗(5-0)

8分:牛久のNo.8が肩を負傷し退場、リザーブが入る。(ここでかなり長時間時計が止まりました。)

22分:スクラムでプレッシャーをかけ、敵陣10mと22mの間でマイボールラインアウト。ここもモールで約30mを一気に押し込み左中間にトライ！ゴール失敗(10-0)

32分:敵陣ゴール前ラインアウトからラックで前進、SH広津が持ち出しFL6番津下にリターンしてトライ！こ

こもゴール失敗(15-0)

35分: やや長すぎる? インジュアリータイム中に牛久に粘られ、ラックの連取から左隅にBKに飛び込まれトライを奪われる。ゴール失敗(15-5) ※ここでハーフタイム



【後半】

2分: 牛久ボールのスクラムから右に展開され、BKのタックルミスもあってロングゲインを喫し、最後は中央にトライされる。ゴール成功(15-12)※3点差に迫られ、嫌なムードが漂いました。

12分: 敵陣ゴール前ラインアウトから、PR3番鈴木大地がゴールポスト左に飛び込みトライ! 今度はゴール成功(22-12)※後半からは、ラインアウトモールを組もうとすると1人目の選手が引き倒され、上手くモールが組めない状態でしたが、相手FWがモール周辺に集中している間隙をついてのトライでした。

18分:敵陣ゴール前ラインアウトからラックを連取、最後はSH広津が飛び込みトライ！ゴール成功(29-12)

28分:FL6番津下→宮本に選手交替

30分:両ロックの根本・藤本が、江沼・鴨志田に選手交替

31分:BKが鋭く縦を突いてロングゲイン、敵陣ゴールに迫りラックを連取の後、ペナルティを得てSO半澤？
orSH広津？からNo.8手柴に繋いで飛び込みトライ！ゴール成功(36-12) ※ここでノーサイド

東洋大牛久は2回戦で勝田工高を12-7、準々決勝で清真学園を26-17と実力校を破って準決勝に進出
ただけあって、アタック・ディフェンスともに非常に粘り強く、終始息の抜けない試合となりました。この試合
に焦点を絞って全てを賭けてきたチームと、もちろん全力は尽くしているものの、どこかで次の試合を見据え
ているチームとのメンタルの差がプレイに表れてしまったのかもしれませんが。

何はともあれ決勝進出です。選手の皆さん、指導者の皆さん、そして父母の皆さん、おめでとうございます。
今日の第1試合で、磯原郷英高校は茗溪学園に臆することなく戦いを挑み、特に前半の前半は互角に近い
試合内容でした。

日立一高も、明日からの2週間でもう一度チームを立て直し、プレイの精度を高めて、新たな歴史を築いて
欲しいと思います。

11月17日(日)は13:00から水戸市のケーズデンキスタジアムでの決勝戦です。今日以上にOB・保護者・
関係者が集結し、みんなで日立一高ラグビー部を応援しましょう！！





2019年(令和元年)11月4日 月曜日 茨城新聞

日立 31年ぶり 決勝へ

鈴木大流れ呼ぶトライ

ライオンズ

日立は、31年ぶりに全日本選手権の決勝に進出する。準決勝で、ライオンズを破った。試合は、前半3分、鈴木大のトライが決勝点となった。後半は、日立のペースで試合が進み、後半11分、鈴木大のトライが決勝点となった。日立は、31年ぶりに全日本選手権の決勝に進出する。

日立は、31年ぶりに全日本選手権の決勝に進出する。準決勝で、ライオンズを破った。試合は、前半3分、鈴木大のトライが決勝点となった。後半は、日立のペースで試合が進み、後半11分、鈴木大のトライが決勝点となった。日立は、31年ぶりに全日本選手権の決勝に進出する。

令和元年11月4日(月)茨城新聞

昭和63年(1988年) 11月17日 (木曜日) (6)

日立 優勝戦 あす 茨城

日立は、31年ぶりに全日本選手権の決勝に進出する。準決勝で、ライオンズを破った。試合は、前半3分、鈴木大のトライが決勝点となった。後半は、日立のペースで試合が進み、後半11分、鈴木大のトライが決勝点となった。日立は、31年ぶりに全日本選手権の決勝に進出する。

日立は、31年ぶりに全日本選手権の決勝に進出する。準決勝で、ライオンズを破った。試合は、前半3分、鈴木大のトライが決勝点となった。後半は、日立のペースで試合が進み、後半11分、鈴木大のトライが決勝点となった。日立は、31年ぶりに全日本選手権の決勝に進出する。

OB高野氏提供:31年前の茨城新聞